

議会のひろば

2021.5.20 No. 66

今月の
特集

市民の防災・減災意識の向上へ
防災士(菊川市)に聴きました

特集……………P01
2月定例会概要……………P03
代表質問・一般質問……………P05
みんなの声……………P14
きかせてママの声他……………P15



菊川市ホームページ
市議会のページは
こちらから



特集

市民の防災・減災意識の向上へ 防災士(菊川市)に聴きました

市民と議会をつなぐ特集ページです。
今回は、知見・体験を活かし、市民の皆さんの災害に対する備えや意識が少しでも向上できればと、活動している防災士の皆さまに聴きました。

「あなたは、安心安全な場所に住んでいますか」「災害を自分事として捉えていますか」

〈どのような経緯で防災士になりましたか?〉

- ・ 地域のために何か役立つことができないか
と思い、防災・減災への遅れを感じ挑戦し、
ふじのくに防災士・日本防災士を取得した。
- ・ 地区の防災組織強化のため取得した。伊東
沖の海底火山噴火を体験したことも影響し
ている。

- ・ 仕事で災害ボランティアネットワークに携
わり、その中で紹介されたため取得した。
- ・ 水害の多い地区に住んでいるため、自治会・
防災活動にかかわる中で地元の防災意識の
希薄さを感じ、知人の薦めもあり取得した。
- ・ 連合自治会役員の時に防災連絡会を立ち上
げた際、紹介され受験して取得した。昭和
57年の台風被害を経験したため、防災に関
心があった。
- ・ 地区の自主防災会会長となり、危機管理課
から資格取得の紹介があり取得した。市の
防災に関する出前講座も頻繁に受講し意識
を高めている。

- ・ ふじのくに地震防災センターに恩師が勤め
ており、女性の防災士が少ないので受講し
ないか誘われて取得した。取得することで
防災意識が高まった。皆さんにも薦めたい。

〈ふじのくに防災士の資格を取るために必要な 日数、経費はどの程度ですか?〉

- ・ 1カ月の間に7日間25講座程度を、1講座
60分から150分で受講する(Aコース)。
静岡や浜松市内の大学で講義を受け、8割
程度出席することでふじのくに防災士に認
定される。

- ・ ふじのくに防災士の受講料、講義会場への
交通費については市から補助がある。
- ※主に土日開催する10日間のBコースもあ
り、昨年はオンライン(ZOOM)で実施
された。

〈市民対象の防災講演会や出前行政講座でどの ようなことを実施しているのか?〉

- ・ 防災士会では危機管理課からの依頼で、出
前行政講座の講師を行っている。避難所運
営委員会や自主防災会の役員を中心に年10
回程度行った。マイ・タイムライン(※1)
や地図を使って危険箇所を見つけ対策を検
討する訓練のDIG(※2)、避難所の運営
対応をゲーム感覚で行うHUG(※3)など
の講座がある。是非、活用してほしい。



防災教育の実施風景

※1「マイ・タイムライン」 台風や大雨の水害等、これから起こるかもしれない災害に対し、一人ひとりの家族構成や環境に合わせて、あらかじめ作成する自分自身の避難行動計画

※2「DIG(ディグ)」 参加者が地図を使って防災対策を検討する訓練

- ・小中学生を対象に課外授業でD-I-Gや防災教育などを行っている。女性や障がい者等の団体にもマイ・タイムラインなどの訓練を実施している。

〈地震や水害時に対する意識を、各自がどのように備えておけば良いのでしょうか？〉

- ・地震の備えとしては、先ず自宅の耐震化や家具等の転倒防止により、地震に強い家にするのが大切である。
- ・大雨の時は屋外の防災無線は聞こえにくいので、防災ラジオを各家庭に設置しておいた方がよい。防災ラジオは、市から借りられることを周知する。

- ・新しいハザードマップが各戸配布された。ハザードマップで示されるリスクの意味と、自分の住んでいる場所がどんな状態であるかを確認しておく。また、その中にマイ・タイムラインも掲載されているので、いざという時のために活用できるように備えてほしい。

〈今後は女性も防災活動に参画していく必要があると思うが？〉

- ・地元の防災会で女性委員の増員を要請した。5名の女性委員ができ、副会長も女性の方をお願いしている。結局、男女ともこのような活動は男性がやるものという考えがある。この意識改革をやっていかなくては

けない。

- ・女性の参画だけでなく、子ども達特に中学生に関わってもらいたい。防災意識を高めることを子どもから大人へ広げていくのがいいのではないかと思う。県のジュニア防災士の養成にも防災士が関わっていくことになる。

〈市民の方に知っていただきたいことは？〉

- ・防災対策を何も実施していないという世帯が4割程度あり、若い世代では半数以上という報告がある。防災について自分事として捉えていくという考え方が大切である。先ずは家族の命と生活を守る事。

- ・これから起こり得る南海トラフ巨大地震に対し、1週間分の食料・水・トイレなどの備えをしてほしい。また、中学生をはじめとした若い世代の力をどう取り入れていくかが重要だと思う。自助、共助を中心に地域での助け合いが必要となる。

〈議会や行政に知ってほしいことや伝えたいことは？〉

- ・避難所の場所や設備について、再度真剣に検討し、都市計画の中での治水対策も着実に実施してほしい。
- ・減災対応について、行政主導から市民自らが行動を起こす方向へ議会として導いてほしい。

- ・災害対策や対応に関し、縦割り行政の感がある。防災センターの設置など、平時から横断的・継続的に対応できるようなことも検討してほしい。

ご協力ありがとうございました。

〈取材協力〉

猪又 猛さん	伊藤 芳男さん
落合 岐良さん	北沢 俊一さん
石井 水穂さん	藤原万起子さん
杉山 哲昭さん	



※3 [HUG(ハグ)] H(hinanzo 避難所) U(unei 運営) G(game ゲーム)の頭文字を取ったもので、英語で「抱きしめる」という意味
避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名付けたもの



2月定例会 審議結果

会期 43日間 令和3年2月15日～3月29日

賛否が分かれた議案一覧表

議案番号	議案名	結果	東和子	須藤有紀	渡辺修	渥美嘉樹	坪井仲治	織部ひとみ	小林博文	横山陽仁	織部光男	西下敦基	赤堀博	鈴木直博	倉部光世	山下修	内田隆	横山隆一	松本正幸	
議案第9号	令和3年度菊川市一般会計予算（修正案）	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	-	
	令和3年度菊川市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第16号	令和3年度菊川市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第20号	菊川市副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第21号	菊川市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長（松本正幸）は採決に加わらない。
すべての議案名および審議結果は菊川市議会ホームページをご覧ください。

令和3年度菊川市各会計当初予算額

(単位：千円)

会計名	当初予算額	前年度との比較
一般会計	19,105,000	△ 681,000
国民健康保険特別会計	4,591,298	△ 37,318
後期高齢者医療特別会計	495,816	10,922
介護保険特別会計	3,713,956	231,431
土地取得特別会計	1	△ 3
病院事業会計	6,696,729	25,960
水道事業会計	1,890,122	110,029
下水道事業会計	1,102,540	△ 245,350
総合計	37,595,462	△ 585,329

令和3年度予算 税金の使い道をチェック

令和3年度の各会計の予算案が市長から議会に提出されましたので、令和3年3月11日、12日、15日、16日に一般会計予算決算特別委員会を開催して審査し、26日の本会議において、すべての予算案が原案どおり可決されました。

審査において

こんな質問がされました

◎ LINEの利用者数と目標は。導入からこれまでの効果の検証は。

① 市のLINE公式アカウントは、今年1月8日に運用を開始。3月11日現在の友だち数は4529人で、令和3年度の目標を茶こちゃんメーカの登録者数を超える6500人としている。導入から2カ月で4500を超える登録者数があり、コロナ情報をはじめ市政、イベント情報等を画像と共にプッシュ通知(※1)できる情報伝達手段を追加した事は、情報を入力する側の利便性向上に大きく寄与していると考ええる。また、乳幼児の健診情報等はセグメント配信(※2)機能を活用し、生まれた年と月の登録情報を基に対象児を絞って配信する等、より細かな情報配信を行っている。

◎ スマートフォン収納業務とは。また、費用対効果は。

① スマートフォン決済アプリのPayPayまたはLINE Payで支払い方法等の設定後に、現金用の納付書にあるバーコードを読み取り、税金や料金の支払いができるものである。現在コンビニ収納を行っているため、既存のコンビニ収納に係るデータ連携システムにPayPayとLINE Payをチャンネルとして追加するだけで使用可能となる。そのため、イニシャルコスト(※3)やランニングコスト(※4)は発生しない。費用は納付があった際の手数料のみである。現在の基幹システムにスマートフォン収納に係る集計機能がなく、キャッシュレス決済で納付した税額等を把握するシステム改修費として約28万円を予算計上した。効果については、コンビニに行かなくても納付できる点や非接触で納付できるため、

新型コロナウイルス感染症対策に効果がある。

◎ 1%地域づくり活動交付金でコミュニティ協議会への交付額は。イベントを縮小する団体が多いが、事業費の見直しや効果の検証は行われたのか。

① コミュニティ協議会への交付額は、当初予算では交付上限額の1200万円を計上。各コミュニティ協議会から総額で1120万5000円の申請状況である。多くの地区で開催していた運動会が様々な理由で中止する地区が増えた。また、今年度はコロナもあり、地区センター祭りをはじめ多くの事業が中止、規模縮小を余儀なくされた。令和2年度は事業が中止や縮小となった場合でも、準備費用は交付金の対象とし、新しい生活様式の実践等を目的に、予期せずかかった費用にも柔軟な対応を行うなど、コミュニ



地区センター祭り

ティ協議会の活動を支援してきた。

◎ 敬老会の会場は。会場への往復、客席からトイレへの誘導等に支障はないか。

① 連合自治会の代表と相談を重ねた結果、会場はアエル大ホール。会場への往復は、これまでの各地区会場からアエルまでバスでの送迎を考えている。バスから会場、客席とトイレへの往復等については、六郷地区の敬老会がアエルで実施されていること、介助が必要な方の同伴者席も十分確保できること等から、大きな問題はないと考えている。

※1「プッシュ通知」 ユーザーが操作をしなくてもアプリ側から自動的に送信されてくる通知

※2「セグメント配信」 配信先を条件別に分類し、それぞれの相手に必要な情報をメールで配信すること

※3「イニシャルコスト」 初期費用：何か物事を始めるにあたり、最初にかかる費用

※4「ランニングコスト」 維持費用：購入した物資などを継続的に使うための費用

Q 小学3年生以上のタブレット持ち帰りに保険がかけられた。保険料は家庭の負担となっているが、学校の教育方法が変わったためであれば公費で負担すべきではないか。

A 機械そのものに保険を掛けるのであれば公費負担も考えられるが、高額な保険料となってしまう。PTA連絡協議会とも協議し、学校生活全般を保証する個人賠償という形のセット保険とした。タブレット専用ではなく、学校生活全般で他人に怪我をさせたとか通学途中で事故にあった等の補償も含めた総合スクール保険である。できるだけ安価になるように保険会社と相談をしてパックを作成した。

Q 図書館の生命線である図書費が100万円ずつ下がった。健全運営への考え方は。

A 例年は各館700万円ずつ合計1400万円分購入していたが、100万円ずつ減

額し各館600万円ずつ、合計で1200万円となった。予算が減額となったことにより、図書の購入冊数は年間1250冊ほど少なくなる。健全運営への対応策としては、両館で同じものを購入しない等の工夫がさらに必要となるため、各館で収集資料の役割分担の見直しが重要となる。図書費の減額は、必要な資料を揃えることができないというサービスの面の問題が生じるが、財政状況が厳しい中であり工夫をしながら購入する。



小笠図書館

代表質問 一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには



代表質問とは？

2月定例会において、市長の施政方針および予算編成方針の内容や考え方を、会派の代表者が質問します。
質問会派：「みどり21」「市民ネット」

一般質問とは？

市議会議員が市に対して、市民の皆さんの生活にかかわる大切なことを質問します。
あなたの生活にかかわる質問はありますか？
質問議員：12名
※議員名の下の()は、所属する会派または政党を示します。

本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。また、会議録はホームページ、市役所4階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。



表 これからのまちづくり

みどり21 質問者・内田 隆



◎ 東京を中心とした人口の一種集中が続き地方は大変厳しい状況にある中で、菊川市は小学校区を大切にした均衡ある発展を目指し、地域ごと独自の活動により地域づくりを行なっている。各地域に住み良い地域ができることにより市全体の住み良さに繋がっていると考えるが、今後における市長の考え方はどうか。

▲ 将来を見据えた効率的かつ計画的な土地利用や都市機能の確保を的確に進めつつ、3つの都市拠点と地区センターを中心とした11の生活活動拠点の充実、拠点間を結ぶネットワーク形成による快適で利便性の高い環境づくりに沿ったまちづくりを進めて行く。

◎ 地域づくりを進める際に各自治会から出された要望書等について、実施できない場合にはその理由を明確に告げ、行政との信頼関係を持つことが大切であると思うがどのように処理しているのか。

▲ 担当課で受付後、部長・副市長・市長へ周知する流れとなっている。要望内容を確認し鋭意努力し対応している。今後も信頼関係を大切にし、適切に処理をしていく。また、都市計画マスタープランの作成時に出された地域別構想についても市として検討していく。

◎ お茶は直接的・間接的に現在の菊川市を発展させてきた基幹産業であるが、茶価の低迷により産業としての魅力を失ない後継者不足となり、大変厳しい状況に陥っている。菊川市の今後のお茶について、どのような対応を考えているか。

▲ 先人達の努力により牧之原台地の開拓や深蒸し茶の製法開発、茶農協設立の推進、基盤整備の実施などにより全国有数の茶産地となり重要な産業となっている。しかし、茶価の低迷や高齢化による後継者不足などにより大変厳しい状況であり複合経営の推進や営農

組合の再編、茶園集積等を実施している。今後も高い意識を持ち意欲的に取り組んでいる農業者の支援を一層強化していく。また、茶業関係者と行政が一体になって課題の洗い出しを行ないそれぞれの役割りを明確にしていく。

◎ 価格の低迷は、需用と供給のバランスが崩れているという説もあり、もう少し原点を洗い直す必要があるのではないかと。

▲ 問題点をしっかり洗い出すことが大切で、茶業の低迷する原因を探りながらハード・ソフト両面からの対策が必要と考えている。

◎ 合併時の目標は「みどり次世代」であり、住み良さの市民アンケートでも緑の豊かさは高い評価を受けている。緑の豊かさを武器とし、緑化を中心としたまちづくりの考えはないか。

▲ 緑化推進は、人々に潤いや安らぎを与え観光資源となる他、地球温暖化対策や雨水流抑制等の役割りもある。各種計画においても緑化の位置付けがされており、緑に触れ合う機会を通じ、市民と

行政が一体となった共に汗をかく協働のまちづくりにつなげて行きたい。

◎ 税収が減り、厳しい予算への対応と財源確保のための企業誘致についてどのように考えているか。

▲ 事業全般について、必要性和効果を再確認し財源配分の重点化を進める。企業誘致については、税収入や雇用等菊川市を将来持続可能とするためには大変重要であると捉えており全庁で対応していく。

他に「新型コロナウイルスへの対応」について質問しました。



六郷地区センター

表さらに前進する菊川市の可能性 代 市民ネット 質問者・倉部 光世



新型コロナウイルス禍で先の見通しが危ぶまれる中、財政運営については新しい視点が必要となる。成長を根底とした積み上げの再評価、無駄をなくす知恵を使った事業の統廃合、スピード感も要求され、いかにお金をかけずに成果を上げることが市長の手腕に期待して質問する。

◎ ミスやリスクチェックを全体として行う内部統制体制の導入。重要課題のプロジェクト化、縦割りの見直し、より専門性が必要とされるDX(※1)や危機管理等に外部の専門家登用など若手を育て職員意識を向上させる体制のあり方は。

◎ 専門性・多様性が求められ業務が拡大する中、自らの創意工夫による効率的な行政サービスを提供していく必要がある。できないのではなくどうしたらできるかを職員が常に意識することで今までない発想が生まれ意識向上につながる。専門職、多様な人材の活用など体制整備に取り組んでいく。

◎ まちの課題を市民が自分事として考える機会を整える対話によるまちづくりの実現は。

◎ ワークショップ(※2)をより充実させ市民が参加しやすく気軽に意見を出し合える場をこれまで以上に増やし市民と行政との協働によるまちづくりを進める。

◎ 行政組織や審議会、地区自治会、防災組織等への女性の登用や多様性について。

◎ 誰もが性別を意識することなく活躍できる社会、女性の参画促進に向け、市が率先して審議会や管理職等へ女性を登用し、性別による固定的な役割分担意識の解消に向け啓発に取り組む。

◎ マイ・タイムラインの推進や障がい者等の支援、小中学校や自治会が連携し実際に役立つ避難所運営を中心とした避難訓練など実効性のある防災・減災対策は。

◎ 個別計画の更新とあわせマイ・タイムラインを作成することで相乗効果を生み、また平常時から地域と学校が連携して防災訓練計画や防災体制整備など協議し、総合防災訓練の中でも実効性ある避難所運営訓練を実施する。

◎ 文化・菊川市の歴史への思い、文化の醸成は。

◎ 市の文化や歴史に自ら触れること、学ぶことで感動を生み、生活に潤いを与えることで郷土愛の醸成につながる。文化振興計画の事業見直しや情報発信の強化を図り、貴重な施設でもある文化会館アエルを活用し、市民の芸術文化や歴史に対する重要度及び満足度を高めていく。

◎ 自治会やコミュニティ協議会、縦と横の連携を重ね合わせた学びの庭構想など、地域共生社会に向けた取り組みは。

◎ 市民と行政の協働によるまちづくりをさらに進めるため地域の負担軽減は欠かせない。行政から地域に依頼してきた委員選出や役割の整理、事務の見直しに取り組む。

◎ 学びの庭構想による学舎運営協議会は地域全体で子どもたちを育む体制づくりを進めていく。

◎ SDGsへの取り組み、環境問題への取り組みは。

◎ エコアクション21認証取得施設の拡大を進めており来年度には全ての公共施設で導入が完了する。ゼロカーボンシティ(※3)宣言に向け具体的な取り組みを進めていく。



文化会館アエル

※1「DX(デジタルトランスフォーメーション)」 進化したIT技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変革させるという概念
 ※2「ワークショップ」 地域にかかわるさまざまな立場の人が自ら参加して、地域社会の課題を解決するための改善計画を立てたり、進めていく共同作業。住民参加型の活動形態の一つ
 ※3「ゼロカーボンシティ」 2050年までにCO₂(二酸化炭素)の排出量を実質ゼロにすることを目指す旨(脱炭素化)を、市長もしくは地方公共団体から公表された市町村

一般 どのような新型コロナウイルスワクチン接種

小林 博文 (みどり21)



菊川市においても、いよいよ始まる新型コロナウイルスワクチン接種、その詳細を問う。

Q 新型コロナウイルスワクチン接種の状況は。

A ワクチンは人口割合により、国から県、県から市へ配分される。4月にファイザー社製が静岡県に配送され、高齢者の接種が開始される。接種方法は、市内指定医療機関での個別接種と、文化会館アエル及び中央公民館での集団接種を予約制にて実施する。プラザげやき内に、相談窓口を3月に、予約センターは4月に開設する。

Q ワクチン接種の対象とならない方は。また、その周知方法は。

A 16歳未満の方は対象外。また、接種日に発熱している方や、医師の診断等により接種できない場合がある。広報菊川、ホームページ及びSNSを活用し周知する。更に、送付書類へ説明書を同封する。



Q ワクチンを余すことなく有効な接種を行うため人員調整はするか。

A 事前予約で把握した数を配送するため過不足は生じない。現場で予約者以外の接種は考えていない。

Q 病院の入院患者、介護施設の入所者及び、工業団地へ医療チームによる巡回接種は対応可能か。

A 国が示す接種順位に従い接種していく。高齢者施設等では嘱託医師や連携医師による接種を想定している。今後も国からの情報に注視し、適切に対応していく。

一般 「マイ・タイムライン」の活用

坪井 仲治 (みどり21)



風水害発生時の行動指標となる「マイ・タイムライン」の活用は、市民の命を守る重要な事項と考え運用方法等について質問した。

Q 令和3年度の施政方針の中で「快適な環境で安心して暮らせるまち」への取り組みに「マイ・タイムライン普及活動の拡充」があるが、具体的な施策は。

A 風水害に対し市民の皆さんへ自らが身を守るために何をすべきか、いざというときにどのような行動をすべきか伝えていくことが重要と考え、新たなハザードマップにマイ・タイムライン作成用のページを設け、各家庭へ配布する。

Q 現在、ハザードマップ内の支川流域は浸水想定がされておらず過去の被害実績を基にした浸水実績が記載されているが、ハザードマップの更新作業はどの程度進んでいるか。

A 新たなハザードマップは、洪水浸水想定区域のほか、昭和57年の台風18号および令和元年の台風19号の浸水実績、日頃の備え等を記載した冊子型とし、出水期前に配布する予定である。

Q 避難時、要支援者および高齢者の避難は確実に実施しなければならぬが、この皆さんの避難移動についての施策はあるか。

A 避難行動要支援者名簿を作成し、これを自主防災会、民生委員児童委員協議会、警察署等へ情報提供し、避難行動の支援に努めている。

他に「菊川市におけるGIGAスクール」について質問しました。



防災ハザードマップ

一般 水害対策を問う

一 西下 敦基 (市民ネット)



多くの市民の不安の声をお聞きした水害について、少しでも被害軽減や不安解消になるよう質問した。

Q 令和元年の大雨では多くの浸水被害があり河川の浚渫・拡幅などの対策が行われたが、どれほど浸水軽減になったか市民が安心できるよう、他市で行われているようなシミュレーションを行い説明できないか。

A 国では河川整備計画の進捗状況を公表しており、事業効果の周知方法などについて国と相談し、市でも周知していく。

Q 流域治水対策として、ため池の活用などで被害軽減できるが、根本的には河川の流量向上が必要である。牛淵川の江川接続地点から下流の国安までの約5kmの堤防内部の片側を直角に変えるなどの改良をして水害をなくすような提案はできないか。

A 堤防の強度や管理方法など課題が多い。河川の整備については、整備計画に基づき国と連携していく。



牛淵川 (赤土地内で撮影)

Q 平川地区は水害時に避難できるところが少ないため、赤土の山地を開発して命山にするような検討はできないか。

A 台風や大雨時の避難については分散避難をすべきとの考えから、地域の公会堂や公民館、親類、友人宅へ避難するよう周知しており、現段階では命山の整備は考えていない。

他に「ふるさと納税での増収を目指して」、「菊川市都市計画マスタープランの活用」について質問しました。

一般 浜岡原発再稼働と静岡県との連携について

一 横山 隆一 (日本共産党)



長谷川市長は、県や近隣市との連携協力が必要としている。市民に関心の高い浜岡原発再稼働問題があり、現在、新しい規制基準に従い、適合性審査が進められている。川勝静岡県知事は、「使用済み核燃料の処分もできない状況であり、再稼働はあり得ない」というコメントを発表している。

Q 広域避難計画の実効性など、県・近隣市とどう連携をしていくか。

A 浜岡原子力発電所安全等対策協議会でも防災対策の強化などを国・県に要望している。今後実効性を高めるよう取り組んでいく。

Q 浜岡原子力発電所安全等対策協議会における事前了解についての考えは。

A 最低でも御前崎市周辺4市の意見は尊重されるべきと考えている。

Q 市民の意向を正しく把握するには、市民アンケートや審議会を

設置し判断すべきだと考えるが。
A 市民の代表者である議会の意見を尊重すべきと考えている。

Q 菊川市議会では、平成27年に国と事業者に対し「再稼働の是非は3つの条件が確実に実施され、市民理解がなければ再稼働は認めない」という意見書を提出しているが見解は。

A 議員の皆様が国へ提出したものであり重く受け止めている。

他に「暮らし優先のまちづくり」、「菊川型農業の活性化」について質問しました。



一般 JR 菊川駅整備構想

赤堀 博 (みどり21)



駅北開発構想については、市民アンケートや企業ヒアリングの結果から必要性が高かった橋上駅舎化と南北自由通路の設置は、駅北開発構想の実現に最も重要な施設と位置づけ、駅整備構想について質問した。

Q JR 菊川駅整備計画に対する新市長の考えは。

A 南北自由通路は、鉄道により分断された駅南北の動線として、南北市街地の均衡ある発展に寄与する未来への投資である。地域経済を支え市全体の魅力向上、人口減少の抑制につながることから、最も重要な施設と考える。

Q 事業費の試算割合は。

A 国庫支出金は社会資本整備総合交付金を予定、交付率を50%と想定すると、交付金は25%。残りの事業費75%のうち90%程度に起債を充てる。その他は一般財源となる。起債については、後年度の交付税措置のある有利な起債を検討する。その他、まちづくり基金



JR 菊川駅前

や地域振興基金の活用で起債額を抑え後年度の負担軽減についても検討していく。

Q スケジュール案は。

A 通常のケースでは工事協定の締結から4年程度で供用開始となる。概略設計が明らかになる来年度の秋頃に説明できる

他に「保育の待機児童対策」について質問しました。

一般 防災力を高めるまちづくり

鈴木 直博 (みどり21)



菊川は一級河川として全国2番目に流域面積が狭く雨水をためる機能が少なく、川の勾配が緩やかで、支流を含めて水位が一気に上がりやすい状況にある(中日新聞)。

Q 菊川流域に対してどのような浸水対策を考えているのか。

A 根本的には本線の川の水位を下げるのが第一、他に堤防の整備や河道掘削、そして利水ダムなどを検討している。

Q 政策討論会から「避難情報を全戸へ確実に伝えるシステムを構築すること」との政策提言を行ったが。

A 全戸への調査は行っていないが、4月に市民アンケートを行い、その結果を基に今後は複数の手段での情報取得方法を周知していく。

Q 台風等による倒木対策は。

A 災害時の倒木による大規模停電対策については、県西部地域の予防伐採推進連絡会が組織され、電力事業者などと連携し、倒木に

よる停電のおそれがある樹木の伐採箇所などについて、情報共有を図るなどの対策を進めている。

また、伐採に対する支援策については、所有者が行うことが基本であるため、宅地などの民地についての支援制度構築は今のところ考えていない。事前伐採が進むよう地区防災連絡会や自主防災会へ改めて呼び掛けていく。

他に「新型コロナ対策」、「原子力災害への対応」について質問しました。

流域治水イメージ



【出典：国土交通省ホームページ】

一般 弱者・高齢者が安心して暮らせるまち

織部 ひとみ (みどり21)



弱者や団塊の世代が2025年以降75歳以上となり、医療・介護支援を必要とする人の増加が見込まれる。住まい・医療・予防・生活支援について市民が安心して暮らせる医療体制を願い質問を行う。

Q コロナ禍により医療をめぐる状況は緊迫している。菊川市立総合病院及び家庭医療センターの医療従事者の状況と確保は。

A コロナ禍により医療従事者一人ひとりの負担は重くなっている状況であるが、人員の確保はされている。医療機能の中心である治す医療、超高齢化社会で必要とされる支える医療、令和3年度からは地域の医療機関と介護施設・福祉機関との連携を推し進めるつながる医療を展開し超高齢化社会への医療体制を提供する。

Q コロナ禍により外来・入院を控えた患者に対するオンライン検診の導入は。

A 昨年からの新型コロナウイルス感染症拡大により、症状の安定している外来患者を対面診療から

電話再診に変更するなど感染拡大防止に努めた。入院患者の退院調整は、関連機関とオンラインシステムを活用した連携を進めているところだが、診療の場では課題が多い。しかし、今回のような感染症対応や大規模災害の発生時などの臨時・緊急的な診療補助手段として検討が必要と考えている。

Q 高齢者ひとり暮らしへの緊急通報システムの導入は。

A 菊川市では、申請により65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみの世帯、身体障がい者のみの世帯を対象に緊急時にボタンを押す事で親族・消防署などの緊急連絡先へ繋がるシステムを設置している。



一般 財産区について

横山 陽仁 (みどり21)



財産区という既得権益を認める考え方は、時代にそぐわなくなっている。実質的に地域のもものは地域に返し地域が持ちこたえられないものをどうするか、大きな問題であり考え方を整理する意味で質問した。

Q 市が保有している市有地の中で、財産区に権利を認めている市有地はどの位あるのか。また、ため池や山林など費用の掛かるものはどの位あるのか。

A 全体で225万3590㎡、その内手入れの費用が掛かる市有地で台帳地目がため池、山林、原野の土地は202万2277㎡となっている。

Q 財産区についての財政局の考え方について。

A 財産の保有が継続限り財産区は存続する。合併時に「財産に係る権利を有する者がある場合、合併後もそれを尊重する」との覚書が旧両町の間で交わされている。

Q 民間の感覚では、補助金や寄付金の類は贈与という感覚。「た

だでくれてやる」というのはいかなものか。

A 手間のかかる土地を市では管理できない。そのため振興費という形で地元へ管理を依頼する効果はあると考えている。

Q 14万5000㎡のため池の管理を地元が管理できない状況になってきているが。

A 非常に大きな問題と考えている。地域の問題や意向を踏まえ、今後の管理の在り方について時間はかかるかもしれないが研究、検討させていただきたい。

Q 市有地の中に宅地が1万6000㎡あるが、活用の考え方は。

A 細長かったり条件の悪いところが多いが、市有地の活用は考えていきたい。



一般「家まで来てくれる」予約型交通

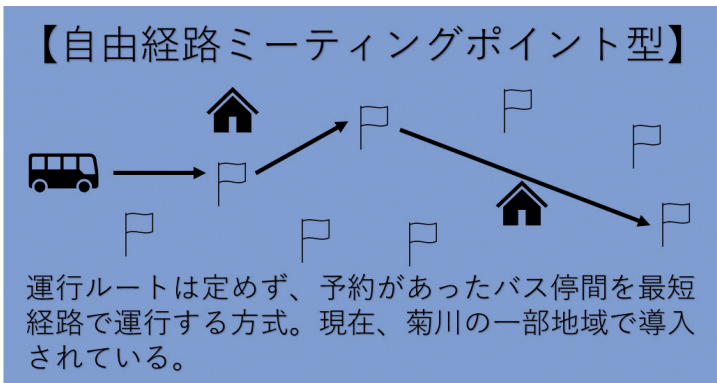
一 渥美 嘉樹 (みどり21)



Q 掛川市では「家まで来てくれる」予約型(「デマンド型」)乗り合いタクシーが導入されている。また、長野県飯綱町では安価なデマンド交通システムを導入し、利便性の向上とコスト削減を同時に達成した。菊川市でも「家まで来てくれる」デマンド型交通を導入するべきではないか。

A 自宅から目的地まで運行することは、タクシーと同様な運行方法となり、タクシー事業者の経営を圧迫することにもつながるため、地域公共交通会議において協議した結果、デマンド運行方式の4つの分類の中から、バス停からバス停まで運行する自由経路ミーティングポイント型を選択した。今後、利便性向上、収支改善に関して地域公共交通会議において、それぞれの立場の方々からご意見をいただき、その結果を基に実行計画へ反映させていく。

Q デマンド型交通の今後のスケジュールは。



A 現在、デマンド運行の主要区域でアンケートを実施しており、これらの意見等も考慮し、令和4年度中に令和5年度以降の運行について協議、決定していく予定である。

他に「菊川での待機児童問題」について質問しました。

一般 菊川茶の振興と荒廃農地

一 渡辺 修 (みどり21)



Q 荒廃農地対策と茶業振興について問う。

A 現在、市内の茶園として登録されている茶園面積と、耕作放棄された茶園面積は把握しているか。

A 市内の茶園面積は、1332ヘクタール。農地全体の荒廃農地面積は、令和元年度より13・7ヘクタール増加している。

Q 茶業振興施策に関して、10年・20年先を見据えた方針は。

A 高い意識と技術を持ち意欲的に取り組んでいる農業者もあり、こうした方々に菊川市の茶業を牽引していただくことで荒廃農地の解消や雇用につながると考えている。

Q 安心して輸出できる防除・農薬指針で栽培してもらいたい菊川茶の優位性を構築できないか。

A 海外輸出に関しては、個別相談会や研修会などを実施している。また、静岡県においては静岡茶輸出拡大協議会を設立し、会員への

情報提供や研修会、商談会なども実施している。

Q 荒廃農地対策として、多面的機能支払交付金や荒廃農地再生・集積促進事業費補助金が多くの人や団体に活用できるように取り組めないか。

A 申請事務の指導に関しては、交付金の活用を希望する団体に対し必要書類の記載方法や事務手続について助言等を行っており、今後引き続き協力していく。



荒廃農地再生と菊川の茶業

一 菊川市の茶業振興について

須藤 有紀（無所属）



11月27日付、産経新聞において「お茶で新型コロナ無害化、1分で最大99%」という見出しの新聞報道がなされた。お茶の効能やおいしさをPRし、茶業振興の実現と緑茶を通じたコロナウイルス感染症拡大抑止への貢献について伺う。

Q 当市における茶業振興の重要性や必要性について市長や執行部の考えは。また検討中の施策は。

A 茶業は、本市の基幹産業として成長してきた。今後も維持していかねばいけないと認識している。

茶業振興計画に基づき高収益作物との複合経営の推進や経営体強化に向けての事業を引き続き推進していくとともに、高い意識と意欲的に取り組んでいる農業者への支援を強化していく。生産者や茶商、JAなど茶業関係者と改めて課題の洗い出しを行い実効性のある取り組みを進めていく。

Q SNSやブログ、動画サイトなどで大きな影響力を持つ、イン

フルエンサー（※1）との連携による菊川茶のPRについて。

A インフルエンサーが効果があるのは、前職の天竜浜名湖鉄道るときに大変経験している。やり方によってはそれほどお金のからまない広報だと思う。ぜひ実行していきたい。

Q クラウドファンディング（※2）で広く寄附を募り、例えば子ども食堂や病院、福祉施設などにお茶を寄附するといった取り組みは可能か。

A お茶の寄附は、既に取り組んでいる。各茶業委員会で小学校や幼稚園に贈呈し、新聞報道もされているクラウドファンディングの活用は委員会や会議の席で紹介し検討する。



市内の茶畑

一 施政方針について質問しました

織部 光男（無所属）



市政運営の考え方、予算大綱について伺う。

Q 菊川駅北口と自由通路を含めた駅北地域の費用対効果の確認をしているか。

A 来年度の当初予算で整備効果の検証を行う予定。

Q 予算大綱で多額の財源が必要となる大型事業は極力抑えるところだが、「駅北開発構想」はなぜ大型事業に入らないのか。

A 本市の20年後、30年後の将来を見据えた未来への投資であり重要な事業である。

Q 裾野市と菊川市は似てはいる。標準財政規模は裾野市114億で、菊川市は113億。30年度の数値で、財政力指数、裾野市1.06で不交付団体、菊川市は0.76。地方債残高も裾野市は190億2400万、菊川市は190億1800万でほとんど同じ。ところが、財政調整基金、裾野市は45億3000万、菊川市は23億7800万。

非常に似ている。裾野市の高村市長がこのような、財政非常事態を宣言したことについて市長はどのように考えるか。

A 裾野市と菊川市の場合、大きな違いがあるというふうに思っている。中身としては、裾野市は、財政力指数が高い、法人市民税が非常に高いまち。「市民もまちが豊かだ」という認識が強い」という高村市長の考えが新聞に載っていた。菊川市は、切り詰めた中でやっている。市民の方々と現在の状況を共有するため高村市長は発言したと思っている。

他に「エネルギー問題」について質問しました。



※1「インフルエンサー」 主にSNSでの情報発信によって世間や人の思考、行動に対して大きな影響を与える人物

※2「クラウドファンディング」 インターネットを通じて不特定多数の人に資金提供を呼びかけ、趣旨に賛同した人から資金を集める方法

みん　な　の　声

傍聴者より 「SDGs」最近世界的に取り組んでいる目標です。この言葉の意味を市民にもわかってもらえるよう広めてほしい。

傍聴者より 議会改選後初の定例会、新たな顔ぶれが市政、市民の声を反映し、菊川市がより良くなることを期待します。

市民より 議会についてあまり興味がなかったが、議会のひろばを読み、議員が菊川市民の事をしっかりと考え、動いてくれているのだとよくわかりました。

傍聴者より 議会の中で押し問答もありますが、納得できない答弁であっても、議員一人ひとりがこれからの活動のなかで知見を増し、否定、反対ではなく代案や改善等前向きな議論を願います。

《皆さんの声をお聞かせください》

「議会のひろば」を読んだ感想や意見をお送りください。もれなく菊川市議会特製“きくのんクリアファイル”をプレゼント!!

- メール gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地
※議会への要望や意見なども受け付けています。



メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です



菊川市を含む地方自治体では、国の議院内閣制と異なり、議会議員と市長をともに市民が選挙で選ぶという制度をとっています。これを二元代表制といいます。

国単位で言い換えれば、アメリカ等の大統領制と似ています。ともに選挙で選出された2つの代表である市長と議員によって構成されています。議会は、市長と対等の機関として、自治体運営の基本的な方針を決定し、ゆるる議決をし、

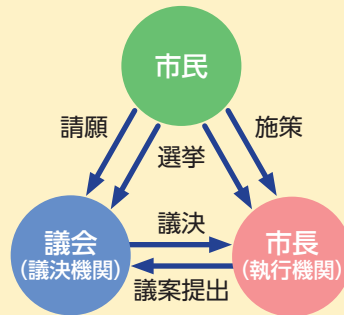
「二元代表制」

議会豆知識

その執行を監視し、政策提案を通して政策形成していくのです。

二元代表制においては、ともに市民の代表である議会議員と市長が、お互いに対等の立場に立ち、議論を重ねながら市の発展に取り組みます。それぞれが市民に対して政治責任を負うこととなり、地方自治体の特徴でもあります。

国の場合は、執行機関のトップである内閣総理大臣を国会議員の中から国会の議決で選ぶ「議院内閣制」を取っています。





きかせてママの声

Vol.21

菊川市に住むお母さんに
聞きました。

結婚を機に菊川市へ移り住みました。

菊川は公園や児童館、スーパーや病院も近くにあり、自然も多く住みやすい街です。子育て支援サービスもしっかりしているので、安心して子育てができます。

子どもからお年寄りまでみんなが住みやすい、菊川のいいところを残しつつ、さらに発展して行ってほしいと思います。

井上 未菜子 さん



6月定例会の予定 (各日とも午前9時～)

6月	
1日(火)	議案の提案説明
2日(水)	
10日(木)	一般質問
11日(金)	
14日(月)	質疑・討論・採決・委員会付託
24日(木)	委員長報告・質疑・討論・採決
25日(金)	予備日
★6月中旬 議会ふれあいミーティング ～7月下旬 「語ら座あ」(議会報告会) 開催予定	

※予定が変更になる場合がありますので、事前に議会事務局 (35-0941) へご確認ください。

編集後記

コロナ禍にみまわれ1年が経過しました。3密回避への自粛を強いられた生活が続いていますが、市民の皆様が待望していた、アフターコロナに向けたワクチン接種が間もなく開始されようとしています。一日も早いコロナ終息にむけて市民の皆さんの更なる御協力をお願い申し上げます。

そのような状況の中、菊川市の令和3年度における自治体運営を決定する当初予算が可決成立し、新しいスタートが切られました。多くの議論が展開された市議会の審査状況について御報告申し上げます。

(編集委員 山下 修)

【無料】地域住民と自治体をつなぐアプリ「マチイロ」
菊川市議会だより「議会のひろば」も登録しています！



ダウンロードはこちら

マチイロ



あなたもできるこんなこと!



傍聴

本会議・委員会などを傍聴できます。開催日に議会事務局へお越しください。



陳情・請願

特定のことについて、議会などに実情を訴え、適切な措置を要請できます。



市民説明会

委員会審査案件の審査経緯、結果などについて、説明会の開催を要求できます。

次回の議会のひろばは

8月発行予定です。

(年4回発行)

お楽しみに!



表紙の写真

菊川市の風景を紹介していきます。

菊川市観光協会主催

第8回 菊川市みどころフォトコンテスト

佳作作品

「梅雨明け」

吉野純久さん(菊川市)

の作品

撮影地：七曲池南岸



処分するときは雑がみとして
リサイクルを!

